

報告日 令和8年1月16日
報告回次 2日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	中頓別町教育委員会			代表者名	大島朗
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	新しい学校づくり推進室	連絡先電話番号	01634-6-1321
担当者役職	指導主事	担当者氏名	室田ひろみ	連絡先E-mail	
住所	098-5551 北海道中頓別町字中頓別182				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署		
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	R8年度開校予定「中頓別学園」テキストプログラミング推進のための指導力向上
概要	文科省「新しい学びの環境整備先導開発事業」に基づき、地域複合施設一体型の義務教育学校の準備を進めている。（令和8年度開校、令和9年度完成）開校に向け準備中の中頓別学園のICT活用ならびにテキストプログラミング指導に関する助言・支援をいただき、ICT活用の中核を担える教員の育成を目的とする。		
支援を求める分野	人材（外部人材活用）計画策定支援 教育情報化／情報教育		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年12月23日	支援・助言&フォローアップ(実地)	8時30分	12時30分	
			活動時間（分）	240	
2-2. 派遣場所	会場名	中頓別小学校（仮校舎）中頓別中学校	最寄駅	音威子府駅	
	所在地	北海道枝幸郡中頓別町字中頓別182	最寄駅からの交通手段	デマンドバス	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松田 孝
評価	大変良い
上記評価の理由 (どのようなところがよかったです等詳細に)	教職員のICT活用ならびに、テキストプログラミング指導に関して指導・助言をいただいた。特に、現中頓別小学校と中頓別中学校が統合してR8年度に開校する中頓別学園（幼小中一貫義務教育学校）に向けて、今後の情報教育のあり方や効果的な学習環境づくりについてご指導いただいた。
アドバイザーへの要望事項	次回は、小学校1年生から中学校3年生までの幅広い発達段階に合わせた情報教育やテキストプログラミング指導や環境整備について、継続的に指導・助言をいただきたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	30人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
	人数	30		その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	今回のご指導は多くの教職員からも学べたという声が多く、実りの多いご指導をいただいた。しかし、対象児童生徒の幅が広いために、発達段階に合わせた指導について理解を深めるためには、さらに指導・助言をいただく時間が必要。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	テキストプログラミング教育やICT活用については、まだ苦手な教職員が多いため、義務教育9年間を見通して児童生徒の学びが広がりつつみあげられるように、情報教育の質的向上を目指したい。そこに向けて、全教職員で目指す方向性について理解・共有の第1歩を進めることができた。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・教職員向けにテキストプログラミングの基本的な指導方法に関する研修。 ・発達段階に合わせたテキストプログラミング指導に対する助言。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・ichigo jam webを用いたテキストプログラミングの指導方法が理解できた。 ・今後の情報教育の方向性について、教職員の理解進んだ。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦その他 ・こども園、小学校、中学校、教育委員会、先導的学びを目指した中頓別学園の教育に関わる4者すべてが事業への理解を進めた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	・時間が限られていたため、課題解決に向けて指導・助言をいただきたい事項が残っている。 ・特に、ICT活用やテキストプログラミング指導に全教職員が一定のスキルを身に付け、児童生徒への指導を日常的に円滑に展開するためにはさらなる研修や指導・助言が必要。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい <input checked="" type="checkbox"/> ①予算は確保済みであり、年度内に推進する
4-4. 事業の最終的な目指す姿	・教職員が義務教育学校への移行の中で、9年間を通して児童生徒に育む力を整理・検討し、中頓別学園としての情報教育カリキュラムを策定し、「ICTを活用した先導的学び」を実現させる。

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」**を数枚程度貼り付けて下さい。

